



# 広報 つがる

2022  
6月号  
No.246

青々とした早苗に  
出来秋を願う



田植えが最盛期を迎えた5月17日。黒滝彰さん(稲垣町)の水田では、市のスマート農業機械導入事業を活用して購入したばかりの田植え機が力を発揮していました。

GPSによる操舵アシスト機能が搭載された田植え機は、手を離してもまっすぐ進み、農業機械の進化に驚かされました。(関連4、11ページ)



# 桜華やぐ春まつり

3年ぶりに開催！晴天と満開も重なって活気にあふれる



迫力のよさこいソーランを披露した知求群会



踊りながら演奏し圧巻のパフォーマンスを見せた木造高校吹奏楽部

汗ばむ陽気となった4月23日、24日。つがる市春まつり（市観光物産協会主催）が平滝沼公園で開催され、多くの人でにぎわいました。まつりは両日とも晴天に恵まれ、満開の「千本桜」が来場者を歓迎しました。

ステージイベントでは、木造高校吹奏楽部や市内のこども園、知求群会、青森の食を応援する地域活性化アイドル「グルメモミュージックユニット（GMU）」をはじめ、多くの出演者が歌や踊りなどを披露し、集まった人たちを魅了。新型コロナウイルスの感染対策として、会場内での飲食を禁止しテイクアウトのみの販売でしたが、クラフト展や出店のテントがずらりと並び、来場者は足を止めて面白い物を楽しんだり、まつりを満喫していました。

柏地区から家族連れで訪れた今健太郎さんは「毎回楽しみに来ているが、今年は天気もよく桜もきれいです」と笑顔で話しました。



多くのファンを魅了したG M U



愛らしいダンスを披露したかしわこども園



会場内のごみ拾いや椅子のアルコール消毒などのボランティア活動に当たった木造高校JRC部



元気いっぱいのおさこいソーランを披露したかしわあつがるこども園



歩いて健康づくり。目指せ短命県返上



自分のペースで楽しめるのもウォーキングの魅力



ゴール目前。会話を楽しみながら歩く親子たち

瑞穂小5年の江良綾咲さんは、家族や友人たちと3キロのコースをゴール。「足が疲れたけど、とても楽しかった」と笑顔を見せていました。

5月1日、つがる地球村でおやこウォーク(つがる市おやこウォークin地球村開催実行委員会主催)が開催。今年度は新型コロナウイルスの感染対策として、抽選会などのお楽しみイベントは行いませんでしたが、家族連れやウォーキング愛好者たちは豊かな自然の中を歩いて心地よい汗を流していました。



ゴールし完歩証を手にする子どもたち

# 豊かな自然の中をさつそうと

## おやこウォークin地球村

## 郷土に誇りと愛着を つがる市型郷土学副読本発行

市教育委員会では児童生徒に郷土に誇りと愛着をもってもらうと「つがる市型郷土学副読本」を発行しました。

副読本は、世界文化遺産の亀ヶ岡石器時代遺跡と田小屋野貝塚をはじめとする縄文文化、木造吹原出身で国際的な天文学者の故一戸直蔵、130年以上前に車力沖で起きたチェスボロー号の遭難事故の3つが題材。市内全小中学校において、さまざまな教科で活用していきます。

4月22日、旧制木造中学校講堂で市教育委員や編集に携わった関係者に完成した副読本を披露。葛西教育長は「児童生徒たちに自分たちの住んでいるところの良さを理解してほしい。そして自分で考える力が身につくことに期待したい」と話しました。一戸直蔵の題材の編集に携わった郷土史家福土光俊さんは「身近なところに偉大な人がいることを誇りに思ってもらいたい」と話しました。



完成した副読本

## ボランティアガイドが遺跡の魅力伝える



4/23 しゃこちゃん広場

「頑張ろう」と掛け声を上げるガイドたち

この日、市教育委員会が縄文遺跡ボランティアガイド「つがる縄文遺跡案内人」の出発式を行いました。

ボランティアガイドには11人が登録し、11月末までの土日祝日の10時から15時まで、亀ヶ岡石器時代遺跡と田小屋野貝塚の案内や魅力発信を行います。

出発式では葛西教育長が「皆さんの豊かな経験と学習してきたことを発揮して、来て良かった、また来たいと思ってもらえるよう頑張ってください」とあいさつ。ガイドを務める原田美子さんは「多くの方が訪れると思うので、縄文時代の様子などをしっかりPRしたい」と意気込みを話しました。

現在、しゃこちゃん広場南側の案内所は拡張工事を行っているため、完成する7月2日までは広場西側の仮設案内所で対応しています。

## 出来秋を願い最盛期を迎えた田植え

稲作農家の生産意欲の高揚を図ろうと、倉光市長はじめ西北地域県民局、農協関係者などが、市内を巡回して田植え作業中の生産者を督励しました。

この日一行は、稲垣地区の大高聖功さんと黒滝彰さんの水田を訪問し、順調に作業が進んでいることを確認。田植え後も天気に合わせて適切に水管理するよう呼び掛けました。

大高さんは「天気がいいので、仕事がかどっている」と話し、倉光市長も「事故の無いように作業してください。出来秋を期待しています」と激励していました。



5/17 稲垣地区

大高さんの水田でスマート田植え機の機能を確認する倉光市長

## きれいなつがる市のために一汗

4/25・26 つがる地球村周辺



丁寧にゴミを拾い集める生徒たち

県立森田養護学校高等部の生徒や森養ひまわり応援隊など約30人が、5月1日に開催された「おやこウオークin地球村」のコースのゴミ拾いを行いました。

生徒たちは、おやこウオークの参加者が気持ちよく歩けるよう、道路脇に落ちていた空き缶やたばこの吸い殻などを丁寧に拾い集め、イベントの成功を支えていました。

木造コミュニティ実行委員会（白戸英行会長）が主催するゴミゼロ運動が行われました。

出発式には、市金融団や警察官友の会など約80人が集り、朝6時から各町内のごみを拾い、環境美化の意識を高めていました。

参加した野呂開成さんは「一人一人の心掛けがあつてか、昨年よりもゴミが少ない印象を受けた。引き続き地域の一員として環境美化に貢献していきたい」と話しました。

5/7 木造地区



早朝からゴミ拾いに汗を流す参加者たち

## 皆さまの善意に感謝します

株式会社北武開発生コンクリート（工藤武則代表取締役）が縄文遺跡の魅力向上や情報発信に役立ててほしいと、金一封を寄付しました。

相馬柳子工場長は「北海道・北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産登録は、市にとって大変名誉あることだと喜んでいきます。魅力あるPRのために役立ててほしい。応援しています」と話しました。

倉光市長は「本市の遺跡を訪れる多くの方々のために案内看板の設置等に活用させていただきます」と感謝しました。

4/27 市役所



目録を手渡した相馬工場長(左)と工藤英仁専務取締役(右)

5/16 市役所



ハンドジェルなどを手渡した秦会長(右)とカブセンター柏店三上亮店長(左)

紅屋商事株式会社（秦勝重代表取締役会長）が市内小中学校や学校給食センターでの新型コロナウイルスの感染防止対策に役立ててほしいと、ハンドジェルや消毒スプレーなど約170万円相当を寄付しました。

秦会長は「地域のお役に立てればという思いがあった。いろいろな場所で使ってほしい」と話しました。

倉光市長は「全ての小中学校や学校給食センターなどに満遍なく配布するとなるとまとまった数が必要になる。たくさんいただきありがたく思います」と感謝しました。

# 2人の地域おこし協力隊が着任！

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化などの進行が著しい地方において、地域外から人材を受け入れ、地域が抱える様々な課題の解決や地域活性化などに取り組みながら、その地域への定住・定着を図ることを目標とした制度です。5月1日付けで新たに着任した2人をご紹介します。



おだ がわ たか こ  
小田川 貴子さん

つがる市柏出身  
1985年12月11日生まれ

好きな食べ物：ラーメン、肉、ぎょうざ  
趣味：野球観戦  
(東北楽天ゴールデンイーグルスの大ファン)  
キャンプ

**東** 京でテレビ番組のアシスタントディレクターを約5年、映像・イベント制作会社で約8年勤めてきた小田川さん。テレビ番組の制作やイベント・コンサートの企画運営、プロモーション映像の制作など、幅広い分野の仕事に携わってきました。

生まれ育ったつがる市には、お盆やお正月に帰省する程度でしたが、ここ数年、地元に戻って暮らしたいという思いが強くなったといいます。そこで、仕事で培ったことを生かして市に貢献したいとUターンを決意し、地域おこし協力隊へ応募しました。

小田川さんの配属先は地域創生課で、空き家を活用した地域づくりに取り組みます。

「空き家が増えていることにショックを受けました。地域住民とコミュニケーションをとり一緒に活用方法を探っていきたいです」と意気込みます。

**平** 成30年に行われた大学生移住体験ツアーに参加し、初めて本市を訪れた宮田さん。農家の人々の暮らしぶりに興味を持ち、卒業論文にまとめるため、ツアー後も5回ほど個別に本市を訪問。いろいろな方と関わり、人の温かさに感銘を受け、いつかここで暮らしたいと思うようになったといいます。

大学卒業後は、横浜市の企業に就職しましたが、昨年、市がリモートで実施した関係人口による交流事業に参加。改めて本市への移住を考えるようになり「気持ちがあるうちにつがる市へ行こう。行くなら今しかない」と決意し、地域おこし協力隊へ応募しました。

宮田さんの配属先は地域創生課で、移住のコーディネーターとして、移住相談の受け付けや市の情報発信などに取り組みます。

「市の認知度を上げ、多くの人に来てもらい、人の温かさにもふれてほしい」とやる気にあふれていました。



みや た まり こ  
宮田 真梨子さん

東京都羽村市出身  
1997年8月14日生まれ

好きな食べ物：ホルモン、発酵食品  
趣味：合唱  
(高校・大学では合唱部に所属)  
カラオケ

# 新型コロナウイルスワクチンの4回目接種について

## 対象者

1 60歳以上の方

2 18歳以上60歳未満の方で基礎疾患を有する方  
その他重症化リスクが高いと医師が認める方

- 1 60歳以上の方には、6月中旬以降、順次対象者（3回目接種日から5カ月経過した方）に接種券を発送します。
- 2 基礎疾患を有する方（18歳以上60歳未満）は、「接種券発行申請書（4回目接種用）」に必要事項をご記入の上、6月30日（木）までに提出してください。申請した方には3回目接種日の時期に応じて接種券を順次発送の予定です。接種券の送付は申請順ではありません。

申請書は、健康推進課（市民健康づくりセンター内）、市役所1階総合案内、つがる出張所、稲垣出張所、車力出張所、市内医療機関および郵便局の窓口で配布しています。

### 【提出方法・提出先】

- ・持参、FAXまたは郵送で提出してください。電話では受け付けていません。
- ・健康推進課（市民健康づくりセンター内）、市役所1階総合案内、つがる出張所、稲垣出張所および車力出張所で提出を受け付けています。

FAX 23-4313 郵送先 〒038-3131 つがる市木造千年3-3 つがる市健康推進課 宛て

## 基礎疾患を有する方とは

### 以下の病気や状態の方で通院/入院している方

- ・慢性の呼吸器の病気
- ・慢性の心臓病（高血圧を含む）
- ・慢性の腎臓病
- ・慢性の肝臓病（肝硬変等）
- ・インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病または他の病気を併発している糖尿病
- ・血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）
- ・免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）
- ・ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- ・免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- ・神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
- ・染色体異常
- ・重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
- ・睡眠時無呼吸症候群
- ・重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、または自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）

### 基準(BMI 30以上)を満たす肥満の方

※BMI30の目安：身長170cmで体重約87kg、  
身長160cmで体重約77kg。



※その他重症化リスクが高いと医師が認める方に該当するか否かについては、かかりつけ医等にご相談下さい。

※ワクチン接種の日程や予約方法など、詳細は接種券に同封するお知らせをご覧ください。

## 新型コロナウイルスワクチン接種（県広域接種） 武田社ワクチン（ノバックス）接種の予約受け付け中

- ▼接種会場：公益財団法人青森県総合健診センター（青森市佃2丁目19-12）
- ▼接種日時：6月27日（月）、7月27日（水）、8月25日（木）、9月26日（月）  
各日15時30分～15時45分（接種人数：50人/日）
- ▼予約方法：（1）電話（コールセンター：0570-007-811）※土日祝日除く9時～18時  
（2）WEB（県ホームページ、LINE）24時間  
※詳細は、県ホームページ（QRコード）をご覧ください。
- ▼対象者：18歳以上の方  
※1・2回目での他のワクチン（ファイザー社ワクチン、モデルナ社ワクチン、アストラゼネカ社ワクチン）を接種している方、および一度も新型コロナウイルスワクチンを接種していない方も接種の対象です。



【問い合わせ先】健康推進課（市民健康づくりセンター内） 電話23-4311

# 中小企業者や起業する方を支援します

市内で操業している中小企業者や、これから市内で起業する方に各種補助金を交付します。

## ◆ 中小企業借入資金信用保証料補給金(募集期間：通年)

事業活動に必要な資金(運転資金、設備資金)の調達を図る中小企業者を対象に、市と県が連携し、青森県特別保証融資制度により保証料を補助します。

対象者(主な要件)	補助内容
① 市内に主たる事業所を有する中小企業者で青森県特別保証融資制度により融資を受けた方	信用保証料全額の4/10
② 青森県「選ばれる青森」への挑戦資金による融資を受けた方	信用保証料全額の7/10
③ ②の方で、「県内で中小企業として創業する事業」のなかで創業後5年未満の方	全額補助(貸付金1,000万円以内)

【問い合わせ先】つがる市役所 商工労政課 電話42-2111(内線418)

【申し込み】県信用保証協会五所川原支所 電話0173-35-4121

## ◆ U・I・Jターン起業支援事業(募集期間：通年)

U・I・Jターンにより市内で起業する方を対象に、事業活動に必要な経費の一部を補助します。

対象者(主な要件)	補助内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・U・I・Jターンにより移住し、主たる事業所が市内にある方</li> <li>・事業を起こした日が申請日より1年以内であること(住所を定めた日と異なる場合は、当該期間がおおむね1年未満であること)</li> <li>・市税等に滞納がないこと等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器リース料</li> <li>・人件費(代表者、3親等内の親族および役員の人件費を除く)</li> <li>・賃借料及び共益費</li> </ul> 上記の対象経費に対して上限月額25,000円を3年間補助

【申し込み・問い合わせ先】つがる市役所 商工労政課 電話42-2111(内線418)

## ◆ 空き店舗対策事業(募集期限：12月28日(水))

市内商店街等にある空き店舗を活用する出店者を支援します。

対象者(主な要件)	補助内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の空き店舗を活用して開業する方</li> <li>・小売業、卸売業、飲食およびサービス業(一部補助対象外有)</li> <li>・12か月以上継続して営業できる方等</li> </ul>	店舗改修費：経費の2/3以内を補助。上限100万円 店舗賃借料：3年間の賃借料の一部を補助 <b>【1年目2/3以内(上限60万円)、2年目1/2以内(上限30万円)、3年目1/3以内(15万円)】</b>

【申し込み・問い合わせ先】つがる市商工会 電話42-2449

## 五所川原圏域を対象とした相談支援

### ◆ ごしよがわら圏域創業相談ルーム

創業・起業支援の専門家「インキュベーション・マネジャー」が、構想・企画の段階から創業・起業に至るまで、無料でご相談に応じます。

▼日時：毎週火曜日(年末年始、祝日、原則第5火曜日を除く) 10時～16時

▼場所：五所川原市民学習情報センター2階 五所川原市宇ツ谷503-5

▼申込方法：事前にFAXまたはメールで予約してください。

【申し込み・問い合わせ先】五所川原市役所 商工観光課

FAX 0173-35-3617 メール syoukou@city.goshogawara.lg.jp

### ◆ 青森県よろず支援拠点～五所川原出張相談会～

「売り上げを伸ばしたい」「新商品を開発したい」「創業したい」など、経営のお悩みについて何度でも無料で相談できます。

▼日時：毎月第1水曜日 10時～16時

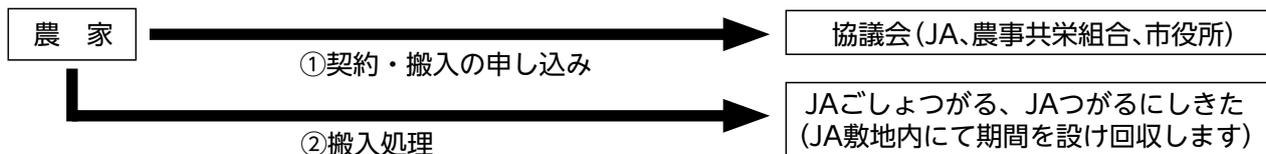
▼場所：五所川原商工会議所(2階第1研修室)五所川原市宇東町17-5

▼申込方法：事前に電話またはFAXで予約してください。

【申し込み・問い合わせ先】青森県よろず支援拠点 電話017-721-3787 FAX 017-721-2514

# 農業用廃プラスチックの処理方法について

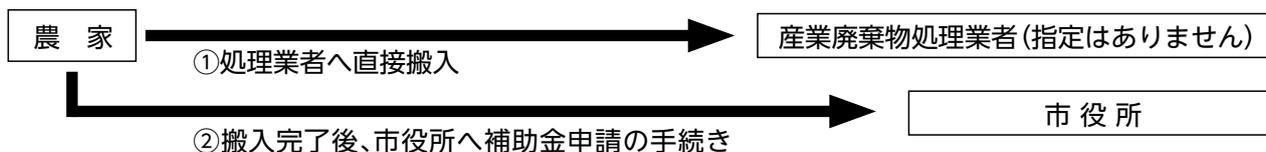
1 JAで処理する場合 申し込みしていない方は搬入できません。



①契約・搬入 申込受付期間	7月1日(金)～8月31日(水) (土日祝日を除く)
②搬入処理 受付日時・ 場所	9月 8日(木) 9時～11時 JAつがるにしきた 越水カントリーエレベーター 9月15日(木) 9時～11時 JAごしょつがる 木造総合支店 10月13日(木) 9時～11時 JAごしょつがる 木造総合支店 10月20日(木) 9時～11時 JAつがるにしきた 語利育苗センター ※JA組合員・JA組合員以外の方ともに申し込み手続き完了後、いずれの場所にも搬入できます。
必要書類	契約・搬入申込時：通帳、通帳届出印、処理委託申込書、口座引落承諾書 処 理 受 付 時：運転免許証等本人確認書類、青南商事との契約書
プラの種類	ポリエチレン、塩化ビニール、育苗箱、肥料袋、農薬ポリ容器等
処理料金	処理単価約100円/kg ※全体の処理数量に応じて処理単価を決定するため単価が前後する可能性があります。 今年度から処理料金の1/4を協議会が負担し、3/4を農家の方に負担していただきます。 例) 処理料金：数量100kg × 単価100円 = 10,000円 (協議会負担分2,500円 農家負担分7,500円) ※JA組合員の方は後日、口座引落となります。JA組合員以外の方は、後日振り込みしていただきます。
注意事項	土、砂、木屑、紙屑、金属等は事前に取り除いてください。また、農薬袋、農薬容器等を処理する際は、洗浄(水洗いのみ可)が必要です。不十分な場合は、受け付けできません。事前に分別して搬入するようご協力をお願いします。

2 処理業者で処理する場合

業者により処理できる種類や料金等が異なりますので、事前に詳細を業者にご確認の上、搬入してください。



市助成金について(処理業者で処理する場合に限ります)

助成金額 処理費用(税抜き)の3/10以内(10円未満の端数を除く)

受付期間 11月1日(火)～11月30日(水) (閉庁日を除く)

受け付けできる領収書は、4月1日(金)～11月30日(水)の日付に限ります。

受付場所 市役所農林水産課

必要書類 処理数量がわかるマニフェスト、領収書、認め印、助成金を受ける方の振込通帳

※JAおよび処理業者へ廃プラスチックを運搬する場合は、「産業廃棄物収集運搬車・搬入車氏名」を記載したものを車両の両側に貼り付けた上で運搬してください。詳しくは農林水産課へお問い合わせください。

**【契約・搬入の申し込み・問い合わせ先】**

▶市役所農林水産課 電話42-2111(内線421) ▶JAごしょつがる(木造総合支店) 電話42-9144

▶JAつがるにしきた

(つがる統括支店) 電話46-2215 (森田事業所) 電話26-3018 (富苑事業所) 電話56-3171

▶つがる市農事共栄組合事務局 電話42-3205

# 稲わら腐熟促進材を活用して ストップ！わら焼き

市では稲わら焼却防止および地力増進を目的に、農家が使用する稲わら腐熟促進材の購入費を補助します。

▼補助対象：市内水田に散布する稲わら腐熟促進材（稲わらの腐熟促進効果が認められるもの）

※補助対象になるか不明な場合は、購入する商品パンフレットなどを持参の上、ご相談ください。

▼補助金額：対象経費（税抜き価格）の1/2以内または散布する農地の面積1㎡当たり1円を乗じた額のいずれか少ない額（千円未満の端数は除く）上限10万円

▼必要書類：見積書・市税等の滞納がない証明書・通帳・認め印

▼受付期間：随時受け付けています。予算の上限に達した場合は締め切ります。

※補助金の交付が決定する前に購入したものは対象外です。

※申請の際に散布する場所を確認します。

【問い合わせ先】農林水産課 電話42-2111（内線421）

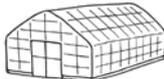


## 農業活性化総合対策事業 2次募集受け付け中

(1) 共同利用農業機械・施設導入事業（国・県等の補助事業の対象になっていないものに限り）

対象経費等	補助対象事業主体	補助対象経費（税抜き）	補助金額
機械・施設導入および更新する経費	市内の農業振興を図る3戸以上の農業者団体・組織および農事組合法人等（共同で出荷・販売および資材購入等をしていることがわかる団体）	耐用年数5年以上かつ単品取得価格30万円以上の機械、施設 ※農業以外にも使用できる汎用性が高いものは除きます。（例、軽トラ、フォークリフト、冷蔵庫等）	対象経費の1/4以内。上限100万円

(2) 園芸施設用パイプハウス導入事業（園芸施設用パイプハウス導入経費）

補助対象事業主体	補助対象経費（税抜き）	補助金額
認定農業者で、導入ハウスで3年以上園芸作物を作付けし、園芸施設共済事業等へ加入する農業者 ※3年間出荷伝票等販売を確認できる書類を提出していただきます。	新設する園芸施設用パイプハウス5,400円/㎡を上限とします。 	①国・県の補助を受けない場合 対象経費の3/10以内。上限50万円 ②国・県の補助を受けた場合 対象経費の1/10以内。上限15万円

必要書類等 見積書3社分・市税の滞納がない証明書・通帳・認め印

※機械の場合はカタログ、組織・集団の場合は規約、機械管理運営規定等、その他の書類が必要になる場合があります。

留意事項 ・補助金の交付が決定する前に購入したものは対象外です。

・つがる市民で、市税の滞納がない方に限ります。

・申請順に受け付けし、予算の上限に達した場合は締め切ります。

・令和4年度内に事業を完了させてください。



【申請・問い合わせ先】農林水産課 電話42-2111（内線414・411）

## 農地パトロールを実施します



農業委員会では、農地パトロール（農地法第30条第1項に基づく利用状況調査）を実施し、遊休農地の把握と農地の無断転用の防止に努め、地域の重要な資源である農地を守り生かす運動を展開しています。

＜調査月間＞

農地パトロールは、毎年7月から10月までを調査月間として実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】農業委員会事務局 電話23-3622

# スマート農業機械導入事業 2次募集受け付け中

市では、農作業の効率化や労働力不足の解消、生産性向上や規模拡大、新規就農者への技術継承が実現可能なスマート農業機械を購入する際の費用の一部を補助します。

## ▼受け付けの条件(①～③全てを満たすこと)

①農林水産省が公表しているスマート農業技術カタログに掲載されている農業機械またはRTK-GNSS固定基地局の信号を使用する農業機械であること ②認定農業者、青年等就農認定者であること ③市内に住所を置く個人または農業法人で市税の滞納がないこと

## ▼提出書類 見積書2社、カタログ、通帳、滞納のない証明書(世帯全員)、法人の場合は定款

## ▼補助金の額 事業費の1/4以内(限度額100万円)

## ▼対象となる機械 耐用年数5年以上、取得価格(税抜き)30万円以上

## ▼留意事項

- ・補助金の交付決定前に発注したもの、およびソフト事業は対象外です。
- ・一度交付を受けた方は再度申請することができません。
- ・申請順に受け付けし、予算の上限に達した場合は締め切ります。
- ・融資を受ける場合は、金融機関に限ります。
- ・令和4年度内に事業を完了させてください。事業完了後に補助金を交付します。
- ・3年間の実績報告を提出してもらいます。



【申し込み・問い合わせ先】 農林水産課 電話42-2111 (内線413)

## 緊急地震速報伝達訓練の実施

市では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に備え、国から送られてくる緊急情報を人工衛星などから瞬時に市民の方へ情報伝達する仕組み「全国瞬時警報システム(Ｊアラート)」を用いて、防災行政用無線による情報伝達訓練を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

### <訓練実施日時>

6月15日(水) 10時ごろ

### <情報伝達手段>

市内に設置している防災行政用無線子局および室内に設置している戸別受信機から一斉に放送されます。

※気象の状況等によっては、訓練放送を中止することがあります。

### 【問い合わせ先】

防災危機管理課 電話42-2111 (内線344)

## 土砂災害から身を守るために

～6月は土砂災害防止月間です～

土砂災害から身を守るために、日頃の備えと早めの避難が必要です。土砂災害は、台風などの大雨の時期に特に多く発生します。身の危険や周囲に異変を感じたら、ただちに避難するとともに、市役所などへ連絡しましょう。

土砂災害警戒情報や土砂災害警戒区域等マップなど、土砂災害に関する情報は、県庁ホームページから「防災情報(砂防)」で検索するとご覧いただけます。

### 【問い合わせ先】

市役所防災危機管理課  
電話42-2111 (内線342)  
青森県県土整備部  
河川砂防課砂防グループ  
電話017-734-9670



市税等の納付は  
納期内に  
お願いします

【問い合わせ先】 収納課  
電話42-2111(内線227)

6  
月は

「市・県民税」1期  
「公共下水道使用料」  
「利用者負担金(保育料)」

「住宅使用料」  
「農業集落排水施設使用料」

の納期限となっています。

座振替日は6月30日(木)です。

座振替で納付している方は、座残高の確認をお願いします。

## 人権擁護委員の功績を表彰

この度、多年にわたる人権擁護委員としての功績が認められ、佐藤修子さん（柏）が青森地方法務局長表彰を受けました。今後もますますのご活躍を期待します。

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受けて問題解決のお手伝いをしたり、啓発活動や人権教室の開催など、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような活動をしています。

相談は無料で秘密は守られますので、安心してご利用ください。

**【問い合わせ先】 市民課 電話42-2111（内線266）**



佐藤修子氏

## 金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦へ

「つがる市福祉顕彰式」において、金婚（結婚50周年）・ダイヤモンド婚（結婚60周年）を迎えられたご夫婦に対し、顕彰状と記念品を贈呈します。

下記に該当する方は、福祉課または、つがる出張所・稲垣出張所・車力出張所へお申し出ください。

### 金 婚

昭和47年1月1日～昭和47年12月31日の間に結婚の届け出をしたご夫婦

### ダイヤモンド婚

昭和37年1月1日～昭和37年12月31日の間に結婚の届け出をしたご夫婦

申し出の期限 8月10日(水)まで

福祉顕彰式 9月13日(火)「松の館」で開催

※新型コロナウイルスの感染状況により、顕彰式を中止する場合があります。

### 【申し込み・問い合わせ先】

福祉課 電話42-2111（内線245） つがる出張所 電話27-5067

稲垣出張所 電話46-2111 車力出張所 電話56-2111



## 情報公開制度、個人情報保護制度の運用状況

### 1.情報公開制度

市では、公正で開かれた市政の推進のため、請求に応じて市が保有している情報を公開する「つがる市情報公開条例」を制定しており、その運用状況について毎年1回以上公表することと定めています。

この規定に基づき、下表のとおり令和3年度の運用状況を公表します。

実施機関	請求件数	処 理 状 況				
		公開	部分公開	非公開	不存在	取り下げ
市 長	11	10	1	0	0	0
合 計	11	10	1	0	0	0

※「部分公開」とは、情報の一部を伏せて開示することをいいます。令和3年度における部分公開（1件）は、開示文書（調査票）の中に開示不要な個人情報が含まれていたため、これを伏せて開示したものです。

※表中に記載されている機関以外の実施機関である消防長、教育委員会、農業委員会、議会、選挙管理委員会、監査委員および固定資産評価審査委員会においては、開示請求がありませんでした。

### 2.個人情報保護制度

市では、市が保有する市民の皆さんの個人情報を守るため「つがる市個人情報保護条例」を制定しています。この制度は、市民の皆さんの個人情報をより適正に取り扱うためのルールを定め、ご自分の個人情報について開示請求できる権利を保障する制度です。令和3年度はこの規定に基づく開示請求はありませんでした。

**【問い合わせ先】 総務課 電話42-2111（内線348）**

## ひとり親家庭等医療費受給資格証の更新について

現在、ひとり親家庭等医療費受給資格証を交付されている方は、7月31日をもって受給期間が終了し、新たに8月1日から給付を受けるためには更新の手続きが必要となります。更新手続きをしないと、医療費の給付が受けられない期間が発生しますので、忘れずに手続きをしてください。なお、更新に必要な書類は6月末に郵送します。

**受付期間** 7月1日(金)～7月29日(金)

**持参物** ①ひとり親家庭等医療費受給資格証更新申請書 ②健康保険証  
③医療費受給資格証(現在お使いのもの)

**受付場所** お住まいの地区により受付場所が異なりますので、お間違いの無いようご確認をお願いします。

◆木造、森田、柏地区の方 → 子育て健康課

◆稲垣地区の方 → 稲垣出張所 ◆車力地区の方 → 車力出張所

**【問い合わせ先】** 子育て健康課 電話42-2111(内線314)

## ひとり親家庭・寡婦の皆さまへ

青森県母子寡婦福祉連合会(以下「県母連」)では、ひとり親家庭の親御さんおよび寡婦の方々の自立支援を目的とした各種相談の受け付けや講習会を実施しています。詳細は下記連絡先までお問い合わせください。

種類		開催地	受付期間
相談	一般相談	県母連(青森市)	月・水・金 8時30分～17時15分
	就業相談		火・木 8時30分～20時
	法律相談		日(第2・4) 10時～15時
			毎月 第3木曜日 16時～18時(1人40分)

種類	開催地	受付期間	開催時期	
就業支援	調理師試験準備講習会 ※令和4年度調理師試験に 受験申し込みした方が対象	弘前市	7月12日(火)～8月9日(火)	9月(日程調整中)
	パソコン講習会 (個別指導)	青森市	8月29日(月)～12月2日(金)	8月29日(月)～11月25日(金)
		弘前市		8月29日(月)～11月25日(金)
		五所川原市		9月1日(木)～12月2日(金)
就業支援セミナー (個別指導)	県母連 (青森市)	通年		
就業支援バンク、 住宅就業促進事業				

**【問い合わせ先】** 県母連 電話017-735-4152 ホームページ <http://aomori-kenboren.jimdofree.com/>  
市役所子育て健康課 電話42-2111(内線309)

## 戦没者追悼・平和祈念式

戦争により亡くなられた方(戦没者1,325人)を追悼し、併せて恒久平和を祈念するため、つがる市戦没者追悼・平和祈念式を開催します。

なお、新型コロナウイルスの感染状況により、入場者数の制限または式を延期・中止する場合があります。

日時: 8月2日(火)10時～ 場所: 松の館

**【問い合わせ先】** 福祉課 電話42-2111(内線247)



# 児童手当制度の一部変更について（令和4年10月支給分から）

1. 特例給付の支給に所得上限額が設けられました。
2. 現況届が原則不要になりました。

## 所得上限限度額について

令和4年6月分（令和4年10月支給分）から、児童を養育している方の所得が下記表の②以上の場合、児童手当・特例給付は支給されません。

児童を養育している方の所得が、下記表①未満の場合は児童手当（児童1人につき月額1万5千円または1万円）を支給し、下記表①以上②未満の場合は特例給付（児童1人につき月額一律5千円）を支給します。

扶養親族等の数 (カッコ内は例)	①所得制限限度額		②所得上限限度額	
	所得額	収入額の目安	所得額	収入額の目安
0人（前年末に児童が生まれていない場合等）	622万円	833万3千円	858万円	1,071万円
1人（児童1人の場合等）	660万円	875万6千円	896万円	1,124万円
2人（児童1人 + 年収103万円以下の配偶者の場合等）	698万円	917万8千円	934万円	1,162万円
3人（児童2人 + 年収103万円以下の配偶者の場合等）	736万円	960万円	972万円	1,200万円

※扶養親族等の数は、所得税法上の同一生計配偶者および扶養親族（里親などに委託されている児童や施設に入所している児童を除きます。以下「扶養親族等」）ならびに扶養親族等でない児童で前年の12月31日において生計を維持したものの数をいいます。扶養親族等の数に応じて、限度額（所得額ベース）は、1人につき38万円（扶養親族等が同一生計配偶者（70歳以上の者に限ります）または老人扶養親族であるときは44万円）を加算した額となります。

## 現況届の省略について

現況届は、毎年6月1日の状況を把握し、6月分以降の児童手当を引き続き受ける要件を満たしているのかを確認するためのものです。

**市では、令和4年現況届から受給者の現況を公簿等で確認することで、現況届の提出を不要とします。**

※ただし以下の方は、引き続き現況届の提出が必要です。

- ①配偶者からの暴力等により、住民票の住所地が異なる方
- ②支給要件児童の戸籍や住民票がない方
- ③離婚協議中で配偶者と別居されている方
- ④法人である未成年後見人、施設等の受給者の方
- ⑤その他、市から提出の案内があった方

※現況届の提出が必要な方から提出がない場合は、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

以下の変更があった方は子育て健康課に届け出てください。

- ①児童を養育しなくなったことなどにより、支給対象となる児童がいなくなったとき
- ②受給者や配偶者、児童の住所（他の市区町村や海外への転出を含む）、氏名が変わったとき
- ③受給者や配偶者が公務員になった、または公務員でなくなったとき
- ④一緒に児童を養育する配偶者を有するに至ったとき、または児童を養育していた配偶者がなくなったとき
- ⑤離婚協議中の受給者が離婚をしたとき など

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

**【問い合わせ先】 子育て健康課 電話42-2111（内線304）**

# 子ども・子育て家庭相談

困った時、話をしたい時、ちょっと聞いてみたいことがある時など、気軽にご利用ください。  
また、「どうしよう」と思った時は、1人で悩まずに、まずはご相談ください。

- ▼対象：18歳までのお子さんやその家庭、  
妊産婦さんなど
- ▼相談時間：8時30分から17時まで（閉庁  
日を除く）
- ▼相談方法：
  - ・子育て健康課へ電話または来庁しての  
相談。
  - ・家庭訪問やお近くの公共施設等での相  
談。
  - ・子育てメール（QRコードまたは下記  
メールアドレス）の本文に相談内容・  
お名前・電話番号を入力し送信してく  
ださい。後日、原則電話でお答えします。

## こんな悩みや心配事はありませんか・・・

- ・妊娠、出産、子育てに不安がある
- ・子育てで心配なことがある
- ・イライラして子どもにあたってしまう
- ・子育てが楽しく負担に感じる
- ・自分や家族の心身の健康に不安がある
- ・経済的な不安がある
- ・引っ越ししてきたばかりで、周囲のこ  
とがよくわからない
- ・離乳食や食事がうまくいかない
- ・どこに相談したらよいのかわからない
- ※子育てに関する事なら、何でも大丈夫  
です。
- ※虐待に関する不安や相談も受け付けてい  
ます。

※詳細は市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】子育て健康課 電話42-2111（内線300・306・307）

子育てメール tsugaru-tsunagaru@city.tsugaru.lg.jp



## 津軽地域内の魅力的な体験を ネットから予約できるようになりました！



津軽亀ヶ岡焼 しきろ庵 陶芸体験

つがる市が参画している（一社）Clan PEONY（クランピオニー）  
津軽では、3月から津軽エリア14市町村内のアクティビティ、ク  
ラフト体験等を予約できるサイト「津軽なび」(QRコード)をオー  
プンしました。

週末の家族や友人とのお出かけ先を、ぜひ「津軽なび」から探し  
てみてください。

予約なしで体験できる施設もありますが、人数制限等もあります  
ので予約がおすすめです。

【問い合わせ先】ClanPEONY津軽

電話0172-88-6090 メール cptsugaru@gmail.com

### 広 告

## 塗替え予定のお客様必見！

屋根・外壁「よみがえり」計画を！

ぜひ、お家のメンテナンスを！塗り替えの目安は、  
屋根は5年～7年、外壁は10年前後です。

自慢の手塗り仕上げで特別価格にて施工！

当社はここがうまい！ 診断・お見積り無料

高所作業車2台導入で、高い所、こう配のある  
屋根等で大活躍します。14mものびます ☺  
足場も自分たちで組むため安く施工できます。

ご連絡先 090-2023-2226 (担当木村まで)

五所川原塗装工業会  
有限会社 秋元塗装  
五所川原市大字野里字野岸29の5

### 広 告

医療法人 敬生会 理事長 越前 崇

## 越前 循環器内科 呼吸器内科 内 科 医院

	月	火	水	木	金	土
7:00~11:30	●	●	●	●	●	●
13:00~16:30	●	●	/	●	●	/

院長 日本循環器学会認定 循環器専門医  
越前 崇

☎0173-72-5151

休診日/水曜・土曜午後、日曜、祝日 西津軽郡鰐ヶ沢町大字舞戸町字上富田220-1